

10月31日京丹後での集会を成功させましょう

集会名称：いらんちゃフェスタ2015（サブスローガン）平和な日本、平和な丹後を子どもたちに／危険なXバンドレーダー基地の即時撤去

と き：10月31日（土）

12時～ 開館、交流イベント

13時30分～ 開会

ところ：アミティ丹後ホール（京丹後市網野町地場産センター）

主催者あいさつの後、沖縄から島ぐるみ会議の赤嶺政賢衆議院議員が沖縄の最新情報をお話します。政党から、社民党・福島みずほ参議院議員（ビデオメッセージ）、共産党・倉林明子参議院議員があいさつします。現地報告、団体・グループ・住民からの発言、行動提起があり、集会終了後、網野町中心部をデモします。

集会に自家用車、バスでご参加のみなさんに

○自家用車はアミティ丹後の駐車場に駐車してください。（現地の案内に従ってください）

○バスの駐車場は八丁浜の駐車場に駐車します（現地の案内に従ってください）

○デモは、網野町の中心部を回るコースです（約2キロほど）。デモはアミティ丹後に帰ってきて解散となります。（当初コースから変更されました）

府民の会のバスは、当日午前8時30分京都駅南側（八条口）新都ホテル前午前8時15分集合、8時30分出発です。申し込まれた方は、時間に間に合うようにお集まりください。

京丹後市は米軍再編交付金をどのように使っているのか

21日付の朝日新聞に京丹後の米軍基地についての記事が載り、「住民、不安・反発続く」と報道されました。その中で、京丹後市への「米軍再編交付金」にふれています。「交付金で防犯設備」との見出しで、今年度は8億円。「市は総額で約30億円が支給されるとみて、駐輪場や幹線道路への監視カメラや防犯灯の設置などに使っている」としています。

この米軍再編交付金は2007年にできた制度で、「米軍再編」への協力に応じて支払い、協力しなければ払わないという性格のものです。防衛予算でまかなわれ、文字通り「アメ」として使われてきました。米軍再編交付金は、米軍基地建設の協力への態度が交付の要件とする異常な制度です。

30億円は、京丹後市の年間予算は300億円ほどですから、けっこう大きな金額です。しかも、使い道は、ほぼ何にでも使えます。基地周辺の整備だけではなく、教育、福祉、環境衛生、交通、公園・緑地、景観、産業振興などなどです。実際、京丹後市でも「防犯設備」に使われるのは7680万円（交付金額のみ）だけで、しかも宇川地区には使われません。宇川地区に使われるのは、農道整備、防波堤改修、海浜施設整備、市道改修、配水管布設などの2億8千万円ほどです。宇川以外の丹後地域では6千万円強、京丹後市全域で5億円近くで、このうち一番金額が大きいのが義務教育施設環境整備事業です。

朝日報道で、京丹後市の大村副市長は「住民が不安を感じる問題で、市が米軍や防衛省の言いなりになるなど一切ない」と述べていますが、果たしてそうだったのか、問われています。

米軍基地司令官1年で交代

1年前の10月22日に「米陸軍第14ミサイル防衛中隊」が発足しました。ちょうど1年がたちますが、明日23日に発足1年の式典と司令官交代式が基地内で行われます。ジェイソン・オルブライト少佐からサラ・カルデナス少佐（女性）に交代します。カルデナス少佐は横田基地（東京）から着任します。この1年間、司令官は隣人との良好な関係をつくりたいとしてきました。しかし、安全・安心にかかわる問題についての現地の市民団体への要望については回答もしないままです。また例えば交通事故について「講習をおこなう」としてきましたが、散発的に少人数の講習をただけです。

発行：米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会（略称：米軍基地いらない京都府民の会）連絡先：京都市中京区土生仙念町30-2 フォールボール京都5階 京都総評内 京都共同センター 電話075-801-2308 fax075-812-4149 過去のニュースはURL：<http://www.labor.or.jp/sohyo/xband-home.html>で見ることができます。